

アナログゲーム

紹介



ワンナイト人狼

ゲームの舞台は、ある片田舎の小さな村…。その村では、毎夜村人が人狼の毒牙にかかり、残すところあと数人となってしまいました。残された数人の中に隠れている「人狼」を無事に見つけ出し、村の平和を取り戻しましょう!! 本来、人狼ゲームを遊ぶうとすると最低 8 人のメンバーが必要ですが、この「ワンナイト人狼」は少人数(3人)からサクサク遊べる簡単ゲームにリニューアルされています。是非気軽に遊んでみてください!!【3~7 人用】



音速飯店

勝っても負けても楽しくて、なんだかすぐにまたやりたくなっちゃうゲーム…それがこの「音速飯店」。全員で具材カードを急いで出して、手札を出し切った人があがりです。この料理を作る〈試合〉を何回かくり返し、「生き残り方式」で優勝者 1 名を決めるお料理サバイバルゲームです。全員の心の準備ができれば、「ちゅうもーん!!」の掛け声でゲームスタート!!「音速」の名前の通りスピード感のあるゲームは、みんなで盛り上がること間違いなし。是非一度挑戦してみてください!!【2~6 人用】

6 月以降の主な募集案内

アップス線日 出店者募集

8/26 土 13:00-17:00

夏恒例の、若者が創るおまつり! ゲーム・ハンドメイド作品・食べ物など、さまざまなお店の出店者を募集します。

【対象】中学生以上の若者を含むグループまたは個人
【定員】20 組程度
【要申し込み】受付でお申し込みください。
【締め切り】6/30 (金)

アップスライブ 出演者募集

8/1 火 ~ 8/25 金
16:30-17:30

多目的ホールで 1 日 1 組限定のワンマン LIVE を開催! バンド・弾き語り・ダンスなど、さまざまなパフォーマンスの出演者を募集します!
【対象】中学生 ~ 20 代の若者を含むグループまたは個人
【定員】1 日 1 グループ (1 グループ 10 名程度まで)
【要申し込み】アップス受付またはメールでお申し込みください。
【募集期間】7/1 (土) ~ 開催希望日の 2 週間前まで

※メールでのお申し込みは info@ups-s.com まで

せたがや大人図鑑 「生涯職業はイラストレーター ~好きなことを仕事に~」

6/24 土 16:00-17:00

現在、地元の世田谷でイラストレーターとして活躍している竹股奈津枝さんをゲストにお迎えして、イラストレーターを目指した経緯や仕事のやりがいなどを伺います。

【対象】中学生以上推奨
【定員】10 名程度
【要申し込み】アップス受付またはメールでお申し込みください。
【参加費】無料

スタッフ紹介



白井 智 シライ トモ

はじめまして。この春からアップスに仲間入りしました!! 広島生まれ東京育ち。昭和レトロな喫茶店が好きで、クリームソーダが 1 番のお気に入りです。わたしのいま「やってみたい」ことは、世田谷区の素敵な喫茶店巡りです。おすすめがあったら是非教えてください。趣味は、映画・音楽鑑賞です。映画や音楽を楽しみながら、のんびり過ごしている時間がとっても幸せです。みんなの「やってみたい」ことや好きなこともぜひ教えてください!! アップスで一緒におしゃべりしましょう!

山田 文 ヤマダ アヤ

はじめまして。ユースワーカーでカウンセラーの山田文です。金曜日に勤務していて、17 時から「よろず相談室」といってみなさんとゆっくりお話しする時間を設けています。もやもや、悩みごとから聞いてほしい嬉しいこと、趣味の話などなんでも話してください。FC 東京、動物 (とくに犬)、漫画、おいしい食べ物が好きです。みなさんの好きなものもぜひ教えてください! よろしくお祈いします。



世田谷区立希望丘青少年交流センター
「アップス」

Access
〒156-0055 世田谷区船橋 6-25-1-3F

HP
https://ups-s.com/index.html

Twitter
@ups_setagaya

Tel
03-6304-6915

Fax
03-6304-6916



▲HPはこちら

アップス PRESS

家にも学校にもないものを。

18
June 2023

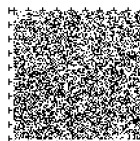


さくらまつり in 葎根公園

4月8日(土)におこなわれた“さくらまつり”はコロナ禍の影響により4年ぶりの開催。

船橋葎根会主催のもと、協力団体として希望丘青少年交流センター「アップス」も運営に携わりました。

当日は、フランクフルト、チョコバナナなどの飲食店、子どもたちが楽しめる玩具釣り、バターゴルフ、ハンガー投げ、射的、スーパーボールすくい、万歩計チャレンジ、バルーンアートなどの遊びのお店を中高生~大学生世代の若者が出店するほか、地域の団体にも協力いただき、大変賑わいあるおまつりとなりました。雨天に備え、急遽、葎根公園とアップスの2会場同時開催に変更するなど、準備は直前までバタバタしていましたが、いざ始まってみると久しぶりのおまつりとあって、地域の方々が集い、多世代交流の機会となりました。



インターン アクション

インターンは、若者とユースワーカーをつなぐ大学生世代のスタッフです。主な活動は、アップスに来館する若者との対話や遊びを通じたロビーワーク。また、アップス緑日での出店や地域活動への参加、昨年度からは「せたがや大人図鑑」の企画・運営など、さまざまな場面で若者との関わりを大切に活動しています。



その他の実施企画

「書初め」
「耳で本を読む（朗読）」
「オンライン麻雀大会」
「質問行動ジェンガ」
「ピアノ演奏」
「みんなで一緒にクリスマス映画をみよう！」

TRP せたがや

世田谷区の若者育成プロジェクト「TRP（Teens Role-model Project）せたがや」に参加している大学生世代の若者が、地域のイベントに参加しました。昨年のチャレンジ・アクションで制作した屋台を使って型抜き屋を出店。「昔ながらの屋台」という若者のイメージが活かされていました。



アイシングクッキー

お菓子作りが趣味であるインターンが「お菓子作りを通して中高生と仲良くなりたい!」と企画。バレンタインが近かったのでクッキーに可愛くデコレーションできるアイシングクッキーに決定。中学生から大学生世代が参加し、SNS 等でお洒落なデザインを検索したり、完成したクッキーを見せ合ったり終始和やかな雰囲気でした。



大学生世代の 若者が

「やってみたい」をやってみた!

インターンが一人ひとつ「やりたい」ことを企画し、実施する「インターン・アクション」。大学生世代として中高生世代のロールモデルとなり、アップスを利用している若者の新たな参加・参画へつなげることを目的に、昨年度は計 10 個の企画を実施しました。

チャレンジ・アクション募集

1人1人の「やってみたい」を、仲間を集めてみんなで実現するためのプロジェクト「アクション」。今年度も予算付きで企画を募集します。コースは1万円と10万円の2つ!大人では考えつかないようなプロジェクトにトライしよう!4月のJ-meetingにおいて若者の意見を聞きながら、募集要項を作成しました。ぜひ応募してね!

<10万円コース:1企画限定>

【内容】アップスを利用する若者(20名以上)が楽しめる企画または地域に貢献できる活動

例:地域で継続的にSDGsの活動をする/みんなでキャンプに行く/ゲストを呼んでスポーツ大会 など

【場所】アップスの中でも外に出ても大丈夫◎

【対象】アップスの利用登録をしている若者を含む個人またはグループ

【募集期間】7月末まで

●募集期間終了後、企画内容のプレゼン+宣伝を行い、投票にて決定。

<1万円コース:最大5企画>

【内容】アップスを利用する若者(5~10名程度)が楽しめる企画または地域に貢献できる活動

例:ゲーム大会/アップスでみんなが使える漫画やゲームを購入する など

【場所】アップスの中でも外に出ても大丈夫◎

【対象】アップスの利用登録をしている若者を含む個人またはグループ

【募集期間】7月実施:6月末まで

8~9月実施:7月末まで

10~11月実施:9月末まで

12~1月実施:11月末まで

2~3月実施:1月末まで

●1期間1企画まで。応募多数の場合は抽選にて決定。

●実施がなかった場合は次の期間に繰り越し。

【応募方法】

ユースワーカーと一緒に企画書を書こう!具体的じゃなくても大丈夫!まずは、あなたの「やってみたい」を話してね。



インターン Kさん 『極上のパンケーキを作ろう!』企画者

チャレンジしようと思ったきっかけ
パンケーキが大好きで、いつもより少し手間をかけて美味しいパンケーキをみんなで作りたいと思ったからです。パンケーキを作って食べる時間をみんなで共有することで楽しい時間を過ごせるのではないかと思います。

感想

事前にスーパーに行って材料の価格をチェックしたり、レシピをつくったり、参加してくれる人を集めた

り...など、準備も大変でしたがやりがいがありました。また、当日うまくいかないこともたくさんありましたが、みんなで料理することの楽しさを感じることができました。みんなが楽しそうに作っていたことが印象的です。

企画を考えている次の若者たちへ一言

自分でイチから企画して、人を集めて、実行して...というのはそれなりに大変ですが、なかなかできない貴重な体験だと思います。また、ユースワーカーが優しくサポートしてくれるので誰でもチャレンジできます!チャレンジ・アクションを通して自分のやってみたいことをぜひ実現してみてくださいね!

インターン Yさん 『コメの食べ比べ』企画者

チャレンジしようと思ったきっかけ

この企画をやろうと思ったきっかけは、大学の授業で体験した米の食べ比べを通して、初めて米の味が品種によって異なることを知ったため、その違いを他の人にも知ってもらいたいと思ったからです。

感想

準備ではスーパーをまわって少量で売っている米を探したり、どの品種が味の違いが大きいのか調べたり、イベント当日の流れを考えながら必要なものを

準備することが少し大変でした。しかし、当日のイベントで参加者の方々が「本当に米の味が違う!」と驚いていたり、「こんなに真剣にお米を味わったの初めてかも」と楽しんでくれたりしているのを見て、とても嬉しく、企画して良かったと感じました。

企画を考えている次の若者たちへ一言

企画の中でもイベント当日もたくさん悩んだり慌てたり失敗したり、色々な困難はあったけれど、ユースワーカーや参加者の方々が絶対に助けてくれます!安心してどんどんチャレンジしてください!

